

札幌日本大学高等学校同窓会

桜 昂 会



〒061-1103 北広島市虹ヶ丘5丁目7番地1 TEL 011-375-2611
E-mail: oukoukai_snuh@sapporonichidai.ed.jp



同窓会設立20周年

同窓生の皆様、お変わりありませんか？ 年度末となるこの時期、それぞれが忙しい日々を過ごしていることでしょうか。昨年は「新型インフルエンザ」なるものが猛威を振るい、不本意ながら「かかってしまった」という人も多いのではないのでしょうか。ご存知のとおり流行の最前線となったのは学校に通う子供たち。札幌日大中学・高校も例外に漏れず、一時は学級閉鎖などの処置も取られました。現在は、通常の学校生活に戻っているようです。さて、この春、札幌日大高校開校20周年から遅れること約3年、1期生の卒業とともに平成22年3月に設立された同窓会が満20年を迎えます。その間に巣立っていった20期生までの卒業生数は、合計6,872人(男子4,315人、女子2,557人)。昨年春に卒業した20期生の中には、平成15年4月に開校した札幌日大中学校の1期生も含まれており、時の流れの早さを感じさせられます。

実際の同窓会としての活動は、3期生までの多くが社会人となった平成8年春に、札幌日大高校開校10周年を控え、1〜3期生までの準備役員5人でのスタートとなりました。同じ年の12月に第1回定期総会を開催し、同窓会の名称も「桜昂会」に決定。ちなみに、この名前は、日大のシンボル「桜」と校歌の中の一字「昂」から付けられたものです。それから十数年…。同窓会活動は一進一退を繰り返し、残念ながら胸を張れるものではありません。役員がまだ若く、働き盛りでもあることから、役員会で全員が顔を合わせることもままならないのが実情で、活動内容などを唯一伝えられる会報が発行できない年もありました。しかしながら、それでも1期生が中心だった役員に幅広い期が仲間入りし、皆で知恵を出し合っ少しずつ歩みを進めています。そんな中で、予てから検討してきた同窓会のホームページを、20周年を機に開設することになりました(詳細は次ページ)。また、また十分な仕様ではありませんが、皆様のアクセスをお待ちしております。また、開校20周年の頃から、全卒業生による同窓会を開けたいと役員会で話題に上ることがあります。準備にかなりの時間を要することは明らかで、具体的な事は何も決まっていますが、そう遠くない将来に実現できたらいいですね。

お知らせ

【会報発送について】

通常は、毎年10月に開催される定期総会の前に、総会案内と出欠確認を兼ねて会報の発行・発送を行っておりますが、一昨年、昨年と会報を発行できなかったこともあり、3月に臨時発行することになりました。よって、今回は、通常時に同封されている総会出欠確認および同窓会会員現況把握用の返信ハガキがありません。封入漏れはありませんので、ご了承下さい。

【住所変更届け】

封筒の宛名書きに記載されている住所と現在の住所が異なる場合(転送によって届いた場合)、また、今後転居の予定がある方は、新しい住所を同窓会事務局までご連絡下さい。転居の際にご連絡がいただけず不明者となる方が年々増えております。同窓会からのお知らせを確実に伝えていくためにも、皆様のご協力をお願いいたします。

なお、変更届けについては、前述のとおり、今回は返信ハガキでの届け出が不可能なため、メールでのご連絡をお願いいたします。メールの件名は「住所変更」とし、卒業期または卒業年(封筒の宛名の右下に記載されています)、名前(卒業時と名前が異なる方は旧姓も)、ふりがな、郵便番号、

住所、電話番号のほか、現在学生の皆様は卒業後の転居が予想されるため家の連絡先を合わせてご記入下さい(本人と実家の住所が同じ場合は、「実家も同じ」と記入)。同窓会事務局のメールアドレスは、1ページに記載してあります。メールをいただいた方には、内容を確認後、変更受付完了メールを送信いたします(作業は順次進めていきますが、1週間程度かかる場合もあります)。

▽ご実家の皆様へ
この度の会報がご実家に届いたにもかかわらず本人が同居していない場合は、本人の連絡先が不明となっております。お手数ですが、本人に転送していただきますようお願い申し上げます。ただし、封筒の宛名の個人コードの横に(実と表記されている場合は、本人の意向により同窓会からの連絡先をご実家とされている場合です)。

【不明者情報】

同級生などで会報が本人にも実家にも届いていないという方がおられる場合、不明者となっている可能性が高いため、同窓会事務局までメール(項目は住所変更届けと同様)でご連絡をいただけますよう、お伝え願います。

なお、今回は不明者リストを同封いたしております。

【個人情報取り扱いについて】

皆様から寄せられた個人情報は、同窓会事務局からの連絡や郵便物の発送以外の目的では利用いたしません。情報流出にも細心の注意を払って管理に当たっております。

学校や同窓会事務局の名をかり、個人情報を聞き出すとする不審な電話を受けたという問い合わせが時々あります。現在、事務局から直接電話でお尋ねすることはありませんので、そのような電話にはくれぐれもご注意ください。万が一、事務局で電話調査などが必要な場合は、予め会報などでお知らせいたします。

編集後記

今年の冬は過ごしやすいと思っていながら、立春の頃から寒い日が続き、道内はもちろん、関東地方でも雪が舞う。幸い、風邪とは無縁に過ごせているが、例年この時期は忙しく、そこへ会報作りが加わり悲鳴状態。長年活動に携わっていても簡単に事が進むわけではなく毎度大変である。早いもので20周年。そろそろ後進に後を任せて安心して引退できるよう、確たる組織になつてほしいと願う。(N)
今年度は札幌日大高校同窓会「桜昂

同窓会正会員数

1期生	459人	11期生	261人
2期生	342人	12期生	397人
3期生	342人	13期生	320人
4期生	363人	14期生	335人
5期生	352人	15期生	345人
6期生	399人	16期生	282人
7期生	367人	17期生	322人
8期生	450人	18期生	332人
9期生	311人	19期生	283人
10期生	354人	20期生	256人
		計	6,872人

編集委員

- 中村 美千代 (1期生)
- 渋谷 俊之 (4期生)
- 寺岡 麗香 (4期生)
- 佐藤 潤 (12期生)

札幌日大高校同窓会 桜昂会ウェブサイト (仮称)

2010.4.1 試験運用スタート

在は、会長、副会長2名、幹事長、副幹事長2名、会計2名、会計監査、常任幹事3名、幹事4名、委員6名の計22名で活動しておりますが、各卒業期から役員を選出できるという理想があり、そのことが役員とクラス幹事の連携強化に繋がります。より活発な同窓会会員の交流ができるものと考えております。

また、同窓会の活動目的は、『札幌日本大学高等学校』の現況および在校生の輝かしい活躍の場や結果を同窓会会員の皆様にご報告すること、卒業期を超えた同窓会会員の更なる交流の場を提供することにあります。

そこで、同窓会役員と同窓生、そして在校生を結び、相互の交流を深める手段の一つとして『桜昂会ウェブサイト(仮称)』を開設致します。同窓会役員会では、2010年4月1日のウェブサイト開設を目指し、会議を重ねてきました。ウェブサイトは、札幌日本大学高等学校のウェブサイトからリンクする形で閲覧して頂けるように準備を進めております。多くの同窓会会員の皆様に利用して頂けるウェブサイトとなるよう、コンテンツを充実させていく所存でございますので、閲覧して頂きました際には、ご意見・ご要望、ご感想などをお聞かせください。ますますようお願い申し上げます。

開設当初は、試験運用の形を取らせて頂きますので、一方の情報発信と異なります。しかし、早い段階で会員登録できるような整備致しますので、もう暫くお待ち頂きますようお願い致します。会員登録による閲覧によって、以前に発行された同窓会会報のダウンロードやカテゴリ別の掲示板設置が可能となります。掲示板が設置されることによって、同期の仲間や先輩・後輩との交流が可能になるだけでなく、現職の先生・退職された先生方との連絡も可能になると考えております。こうした連絡を取り合える場を通して同窓会会員同士の交流が活発となり、同窓会などが行われるきっかけになれば幸いです。また、桜昂会の活動に協賛して頂ける企業様、同窓会会員の皆様の勤務先の広告バナーを掲載できるスペースを設ける予定でおりますので、合わせてご案内申し上げます。



サンプル画面

◇ 桜昂会ウェブサイトへのアクセス ◇
札幌日大中学・高校のトップページ画面
<http://www.sapporonichidai.ed.jp/> から
札幌日大高校 (FLASH または NO FLASH) → 日大リンク集
→ 札幌日本大学高等学校同窓会『桜昂会』へ!!

(佐藤潤・第12期生)

現在三十七、八歳となった一期生を筆頭に、家庭を持ち、日々子育てに奮闘している同窓生が数多くいることと思います。そう遠くない日によってくるお子さんの中学や高校への進学。自身が学び、過ごした母校を選択肢の一つに加えてみてはいかがでしょう？
開校当初からいらっしやる八木和彦先生が、札幌日大高校の生徒募集について寄せてくれました。

「生徒募集にあたって」

広報募集本部高校担当部長
八木和彦

私立高校は、少子化による「15歳人口」の減少、長引く不況、公立高校学区統合、公立高校授業料実質無償化など多くの逆風にさらされており、ほとんどの私立高校で定員を割っているのが実情です。

私立高校の生徒募集は、ここ数年大きく様変わりしています。

中学校・学習塾への訪問活動や各種説明会、相談会の実施、教育内容やフアシリティーの充実、各学校の特徴を前面に打ち出した他校との差別化などが必要になっていきます。

中学三年生やその保護者、直接進路指導を行う中学校や学習塾への「市場調査」「市場評価」にはじまり、説明会・相談会の実施計画立案、中学校・学習塾への訪問計画、学校案内・ポスター等の広告、入試方法や入試基準の検討

等々、まさに「戦略的営業活動」であり「私立高校」は、「市場」(受験生やその保護者)から「行きたい学校」、「選ぶに値する学校」との評価を受けなければ生き残りが難しい時代になっていきます。

時代とともに価値観は変化していますが、本校は、進学校としての学力保証やクラブ活動・行事等を通じた人間教育などの教育理念は、開校時から変わらず、むしろ進化していると言つて

も過言ではありません。

ここ数年、大学進学においては北海道大学をはじめ京都大学、一橋大学、東京外国語大学、早稲田大学などの難関大学や、日本大学各学部への進学実績も飛躍的に向上し、クラブ活動においても今年度はテニス部・剣道部の男女団体全道アベック制覇などさまざまな活躍が目立っています。

今年度の4月で開校24年目を迎えますが、卒業生の皆さんが築き上げた歴史と伝統を守りつつ更に進化し続ける学校でありたいと思えますし、時を経て保護者として再び札幌日大高校に戻って来てくれる日を楽しみにしています。



ロゴマークは、スクールカラーの「緋色」を基調とし、日本大学のアルファベットの頭文字「N」としました。「自主創造」の教育理念をイメージし、力強く躍動感のある字体となっています。また、「N」の後の赤い丸印は、日本大学の建学の精神である「日本精神」「日本の伝統・文化の尊重」と共に「輝く太陽」を意識しました。また、教育理念と目標が「自主創造」であることを明確に表すため、大学名の上にそのまま表記しました。

日本大学基本ロゴマークは、日本大学のシンボルマークと教育理念、日本大学ロゴタイプを組み合わせたものです。

◇退職された先生方◇

- 〔平成19年度〕
 - 栗原 和 (教諭・英語)
 - 相澤 一 (専任講師・国語)
 - 池田 衣里 (専任講師・英語)
 - リチャード・マシュー (専任講師・英語)
 - 山川 彩子 (非常勤講師・美術)
 - 小川 啓実 (事務次長)
 - 本田 元則 (顧問・社会)
- 〔平成20年度〕
 - 朝日 均 (副校長・理科)
 - 網島 浩一 (教諭・英語)
 - 佐々木 貴久 (教諭・数学)
 - 笠野 正円 (教諭・英語)
 - 澤岡 侃紀 (専任講師・理科)
 - 今藤 一男 (専任講師・社会)
 - 佐藤 明 (専任講師・国語)
 - 村野 紗 (専任講師・英語)
 - 菅原 美江 (非常勤講師・英語)
 - 渡辺 智里 (非常勤講師・社会)
 - 近藤 勲 (非常勤講師・書道)
 - 古藤 世美 (非常勤講師・音楽)
 - 大平 祐司 (非常勤講師・美術)
- 〔平成21年度〕
 - 中村 昭 (教諭・社会)
 - 川口 和昭 (専任講師・数学)
 - 浅井 明 (専任講師・社会)
 - 田口 和夫 (事務次長)
 - 辻和 生 (事務)
 - 志田 誠 (専任舎監)
 - 志田 靖 (専任舎監)

シリーズ 札幌人 第九回

札幌日大高校の教員と同窓生を一人ずつ取り上げ、学校に対する思いや近況などを寄せてもらっている「札幌人」シリーズ。
今回の同窓生欄では、12人まで増えた母校で働く同窓生を紹介しします。

同窓生

【2期生】



大淵 貴康
事務(野球部)

【4期生】



寺岡 麗香(旧姓)
中高一貫・養護



渋谷 俊之
高校・社会
(陸上部)

私が母校で働くきっかけになったのは中学校の開校の年でした。当時、専業主婦だった私は久しぶりの仕事と、

母校で働くということにドキドキしてました。学生時代は学校が楽しく充実した生活を送っていましたので、先輩にあたる子どもたちにも振り返って楽しかったと思えるよう手助けできたらと思います。7年の月日が経ちました。中高一貫校舎も全学年が揃い今年2期生が巣立っていきます。保健室から子どもたちのココロとカラダの健康をサポートしています。

【6期生】



小澤 忠謙
高校・体育
(サッカー部)



藤原 友紀恵(旧姓)
中高一貫・英語

【7期生】



辻 維之
中高一貫・社会

【9期生】



早津 美奈(旧姓)
中高一貫・体育
(柔道部)

数年前、会社員だった私は、高校在学中教わった先生方に自分の勤めている会社の商品を勧め、営業活動で学校

訪問して頂きました。そんな中、体育科教員のお話を頂き、母校で働かせていただけることになり、現在に至ります。卒業生の皆さんも、札幌日大高校での先生、友人、先輩、後輩等との「思い出」と「出会い」をこれからもずっと大切にしたいと思えます!!
卒業しても、たまには元氣な顔を見せに学校に来てください☆☆☆

【10期生】



森本 卓朗
高校・社会
(野球部)

【11期生】



相田 学
中高一貫・体育
(剣道部)

【12期生】



小林 義典
高校・数学
(JRC)

【14期生】



津田 亮太
高校・社会
(バスケット部)

教員



不動 和則
1年3組副担任
(3月1日現在)
担当教科：国語

只今58歳。あまりにも時の流れは速い。変化しないのは頭の中。(若いという意味)
変化したのは当然内面を覆う外壁。人は言う。渋谷が出てきたと。初老に對しての褒め言葉と思いたい。
今まで自分が22年の間、変化してきたことに、さほど意識はしてこなかった。だが、一昨年、一期生の同窓会に参加し、卒業生の年令が35歳。私が本校に赴任した年齢。年月の現実を痛感。札幌日大も変化していないようであり進化している。灯台も暗し、中からは余り気付かないが。
たまには外から見てみないと本当のことがわからなくなってしまう。
皆さんはそれぞれ頑張っていることでしょう。やもすると、日々の忙しさに埋もれてしまいがちです。たまには外から見て下さい。自分のそして周りの本当の姿(より素晴らしい姿)が見えてきます。これぞフレッシュ。

—全国高等学校総合体育大会—

【テニス部】

▽全道大会

男子団体

ダブルス

千葉・木下
優勝

シングルス

丹野翔太
優勝

女子団体

ダブルス

山下・平野
2位

シングルス

中村・杉村
3位

平野栄衣
優勝

山下ちなみ
優勝

真下裕二
3位

三浦生雅
ベスト8

清野 遼
ベスト16

眞下聡美
優勝

富田さくら
2位

平賀梨乃
3位

上田佳奈江
ベスト16

▽全国大会(2009近畿まほろば総体)

男女共、団体、ダブルス、シングルの3種

目すべてに出場

【剣道部】

▽全道大会

男子団体

個人

田畑千舞
優勝

個人

豆田幸映
3位

▽全国大会(2009近畿まほろば総体)

男女団体、女子個人が出場

▽全国大会(2009近畿まほろば総体)

【陸上部】

▽札幌支部予選

男子400M

岩見文裕
優勝

砲丸投げ

村井幸孝
8位

女子800M

神保恵里
5位

女子400M

岩見文裕
準決勝

砲丸投げ

村井幸孝
予選敗退

女子800M

神保恵里
準決勝

部活動の記録

今年度の大会記録の中から、高校総体の地区予選を中心に掲載しました。テニス部と剣道部が男女団体アベック優勝を成し遂げ、柔道個人と合わせて全国大会(2009近畿まほろば総体)へ出場。放送局も全国大会に出場しています。

【サッカー部】

▽札幌支部予選

▽全道大会

【男子バスケット部】

▽札幌支部予選

▽全道大会

【女子バスケット部】

▽札幌支部予選

【女子バレーボール部】

▽札幌支部予選

【卓球部】

▽札幌支部予選

男子団体

シングルス

布田幸誠

3回戦

ベスト8

【野球部】

—全国高等学校野球選手権大会—

▽北海道大会札幌支部予選

【チアリーディング部】

—北海道チアリーディング選手権大会—

—北日本チアリーディングフェスティバル—

—両大会に出場

【放送局】

—NHK杯全国高校放送コンテスト—

▽北海道大会

総合部門

アナウンス部門

朗読部門

ラジオドキュメンタリ部門

創作ラジオドラマ部門

制作テレビドラマ部門

研究発表部門

▽全国大会

アナウンス部門と朗読部門の5名が出場

—高文連放送コンテスト—

▽北海道大会

アナウンス部門

出村拓也

準備優勝

※(今年8月に宮崎県で行われる全国高等学校総合文化祭に北海道代表として推薦)

朗読部門

小林彩歌

5位

【吹奏楽局】

—全日本吹奏楽コンクール—

▽札幌地区大会

A編成の部

銀賞

【合唱部】

—NHK全国学校音楽コンクール—

▽札幌地区大会

【書道部】

—高文連石狩支部書道展—

特選

西森大樹、渡邊弘明、松嶋友紀、細木慎太

秀作

小林祐貴、池端雄大、河原林大忠、佐藤優

—全道高等学校書道展・研究大会—

優秀賞

渡邊弘明

【美術部】

—全道高等学校美術展・研究大会—

出展

山田華奈江

※その他の主な大会結果

【テニス部】は、「全日本ジュニア選抜室内テニス選手権大会」に、道予選で優勝した男子シングルス・丹野が出場。「全国選抜高校テニス大会北海道地区大会」では、団体男子優勝、女子第2位で、ともに3月の全国大会出場権を獲得。

【剣道部】は、「国民体育大会」に男女各2名が北海道代表選手で出場。「全国高等学校剣道選抜大会北海道予選会」では、団体男子第2位、女子優勝。女子は3月の全国大会出場権獲得。

【サッカー部】は、「全道高校ユースサッカー大会北海道大会」で第3位に。

他部でも、新入大会などで全道大会に出場している。

活動報告

平成20年、21年の約2年間、役員会を開いて準備を進めながらも定期総会の開催まで至らず、活動も最小限にとどまっています。ここで、お詫びを申し上げます。また、会報の未発行により報告できなかった第8回定期総会(平成19年10月14日開催)、並びに平成20年、21年度の活動報告をさせていただきます。

【第8回定期総会】

日時 平成19年10月14日午前10時30分～会場 札幌日大高校

第1号議案

平成19年度事業報告
以下の項目について報告しました。
・卒業生への記念品贈呈
平成19年3月2日の同窓会入会式で第18期生332名へ印鑑セットを贈呈。
・卒業生への特別奨学金の贈呈
該当者無し。
・同窓会会報の発行
『校昂会V01・9』を、不明者リスト、総会出欠確認用返信ハガキとともに、平成19年9月3日に発送。内容は、札幌日大高校初のプロ野球選手誕

生について、開校20周年記念演奏会について、同窓会活動報告、シリーズ札人など全8ページ。
・第8回定期総会の議案書作成・審議
役員会で各議案について審議を重ねて議案書を作成。
・名簿管理
会報の発送作業に合わせて名簿データを更新。
第2号議案
平成19年度決算報告
別表の通り報告し、承認されました。
第3号議案
平成20年度予定事業審議
以下の項目について提案、承認されました。
・卒業記念事業
・特別奨学金給付
・同窓会会報発行
・第9回定期総会の議案書作成・審議
・名簿管理
・同期会開催の補佐
第4号議案
平成20年度予算案審議
承認されました。
第5号議案
開校20周年記念事業および
同窓会設立20周年事業
以下の項目について報告しました。
開校20周年記念事業
前号の会報でも触れましたが、学校

●●平成19年度一般会計決算報告●●

【収入】	
平成18年度からの繰越金	4,223,173
第18期生同窓会費(332名)	1,660,000
雑収入(利息など)	6,120
合計	5,889,293
【支出】	
(運営費)	
事務通信費	628,016
会議費(交通費など)	76,643
(活動費)	
卒業記念品	342,020
同窓会会報	281,505
慶弔費	0
特別奨学金	0
(事業積立)	
周年事業積立金	166,000
同窓開館設立基金	166,000
合計	1,670,184
【残高】	
収入 - 支出 =	4,219,109 (次年度繰越金)

への記念品「時計塔」の贈呈は、記念式典の開催がないこともあり、学校から辞退の申し出がありました。また、平成19年9月1日の開設を目指して作業を進めてきた同窓会専用ホームページの開設も延期を決定。
同窓会設立20周年記念事業
同窓会専用ホームページの開設
開校20周年記念事業を引き継ぎ、同窓会設立20周年となる平成22年春の開設を目指して作業を進めていくことを確認。
同窓会開催の検討
予算の検討

【平成20年度活動報告】

○事業報告
卒業生への記念品贈呈

平成20年2月29日の同窓会入会式で第19期生283名へ印鑑セットを贈呈。
・卒業生への特別奨学金の贈呈
該当者無し。
・同窓会会報の発行
未発行
定期総会
未開催
・同期会開催の補佐
平成20年1月に開催された1期生の同期会で、案内の発送を代行。
・同窓会ホームページ
役員連絡用に専用のホームページを仮運営。同窓会ホームページのデモ版を製作。
○決算報告
別表の通り。

●●平成20年度一般会計決算報告●●

【収入】	
平成19年度からの繰越金	4,219,109
第19期生同窓会費(283名)	1,415,000
雑収入(利息など)	8,583
合計	5,642,692
【支出】	
(運営費)	
事務通信費	1,260
会議費(交通費など)	66,000
(活動費)	
卒業記念品	178,800
同窓会会報	0
慶弔費	0
特別奨学金	0
(事業積立)	
周年事業積立金	141,500
同窓開館設立基金	141,500
合計	529,060
【残高】	
収入 - 支出 =	5,113,632 (次年度繰越金)

●●平成21年度一般会計決算報告●●

【収入】	
平成20年度からの繰越金	5,113,632
第20期生同窓会費(256名)	1,280,000
雑収入(利息など)	4,378
合計	6,398,010
【支出】	
(運営費)	
事務通信費	34,062
会議費(交通費など)	8,000
(活動費)	
卒業記念品	163,800
同窓会会報	0
慶弔費	0
特別奨学金	0
(事業積立)	
周年事業積立金	128,000
同窓開館設立基金	128,000
合計	461,862
【残高】	
収入 - 支出 =	5,936,148 (次年度繰越金)

○役員改選

定期総会を開催できなかったため、平成20年10月で任期満了となった役員及び幹事を全員留任としました。

- 【役員】
- 会長 中里 仁 (1期生)
 - 副会長 加藤 一 (1期生)
 - 幹事長 寺岡 麗香 (4期生)
 - 副幹事長 中村美千代 (1期生)
 - 西田 康人 (1期生)
 - 松川 一美 (7期生)
 - 辻山 弥生 (3期生)
 - 藤原友紀恵 (6期生)
 - 小澤 忠謙 (6期生)
- 【幹事会】
- 常任幹事 寺岡 克啓 (4期生)
 - 辻 維之 (7期生)
 - 佐藤 潤 (12期生)

幹事

- 北川しのぶ (4期生)
- 住友 静恵 (6期生)
- 新井田幸希 (8期生)
- 小林 義典 (12期生)

【平成21年度活動報告】

○事業報告
卒業生への記念品贈呈
平成21年3月2日の同窓会入会式で第20期生256名へ印鑑セットを贈呈。
・卒業生への特別奨学金の贈呈
該当者無し。
・同窓会会報の発行
未発行
定期総会

未開催

・名簿管理
同窓生から寄せられた情報を元に、名簿データを更新。
・同窓会ホームページ
平成22年春の開設に向けて、作業を継続。

○決算報告

別表の通り。

○その他
同窓会活動に参加できない役員及び幹事が増えてきたため、札幌日大中学・高校に勤めている同窓生にも声をかけ、活動への協力をお願いしています。

◆同窓会活動に

参加しませんか？

今年の10月で役員及び幹事の任期が満了となり、役員改選が行われます。前述のとおり、仕事の都合などで活動に参加できない役員・幹事もおり、新たに一緒に活動してくれる同窓生を募集したいと思います。卒業期などは特に問いません。活動に興味のある方は、名前(卒業時と名前が異なる方は旧姓も)、卒業期、連絡先、志望理由を書いて、同窓会事務局までメール(アドレスは1ページに記載)でご連絡下さい。役員一同、心よりお待ちしております。